

第94回 定時株主総会



日産車体株式会社

議決権数等のご報告

議決権数等のご報告

第94期末現在の株主総数 **4,785名**

発行済株式の総数 **157,239,691株**

議決権を有する株主数 **4,317名**

議決権総数 **1,479,025個**

監査役会の 監査報告

招集ご通知の添付書類44頁・45頁を
ご参照ください。

報告事項

- 1. 第94期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
事業報告の内容、連結計算書類の内容**
- 2. 第94期（平成28年4月1日～平成29年3月31日）
計算書類の内容報告**

企業集団の現況に 関する事項

乗用車



ARMADA



Infiniti QX80



QUEST



ELGRAND



PATROL (Y62)



PATROL (Y61)



NV200
VANETTE



NV350
CARAVAN



WINGROAD

乗用車 売上台数

(台)

+17.2%

120,000

90,000

60,000

30,000

0

平成25年度

平成26年度

平成27年度

平成28年度

91,402

91,120

102,600

120,272

乗用車 売上高 (連結)

(億円)

+23.3%

4,000

3,000

2,000

1,000

0

2,635

2,681

2,965

3,655

平成25年度

平成26年度

平成27年度

平成28年度

商用車



NV150
AD



NV200
VANETTE



NV350
CARAVAN



PATROL PICKUP



ATLAS F24

商用車 売上台数

(台)

+0.7%

100,000

75,000

50,000

25,000

0

81,591

85,172

86,138

86,729

平成25年度

平成26年度

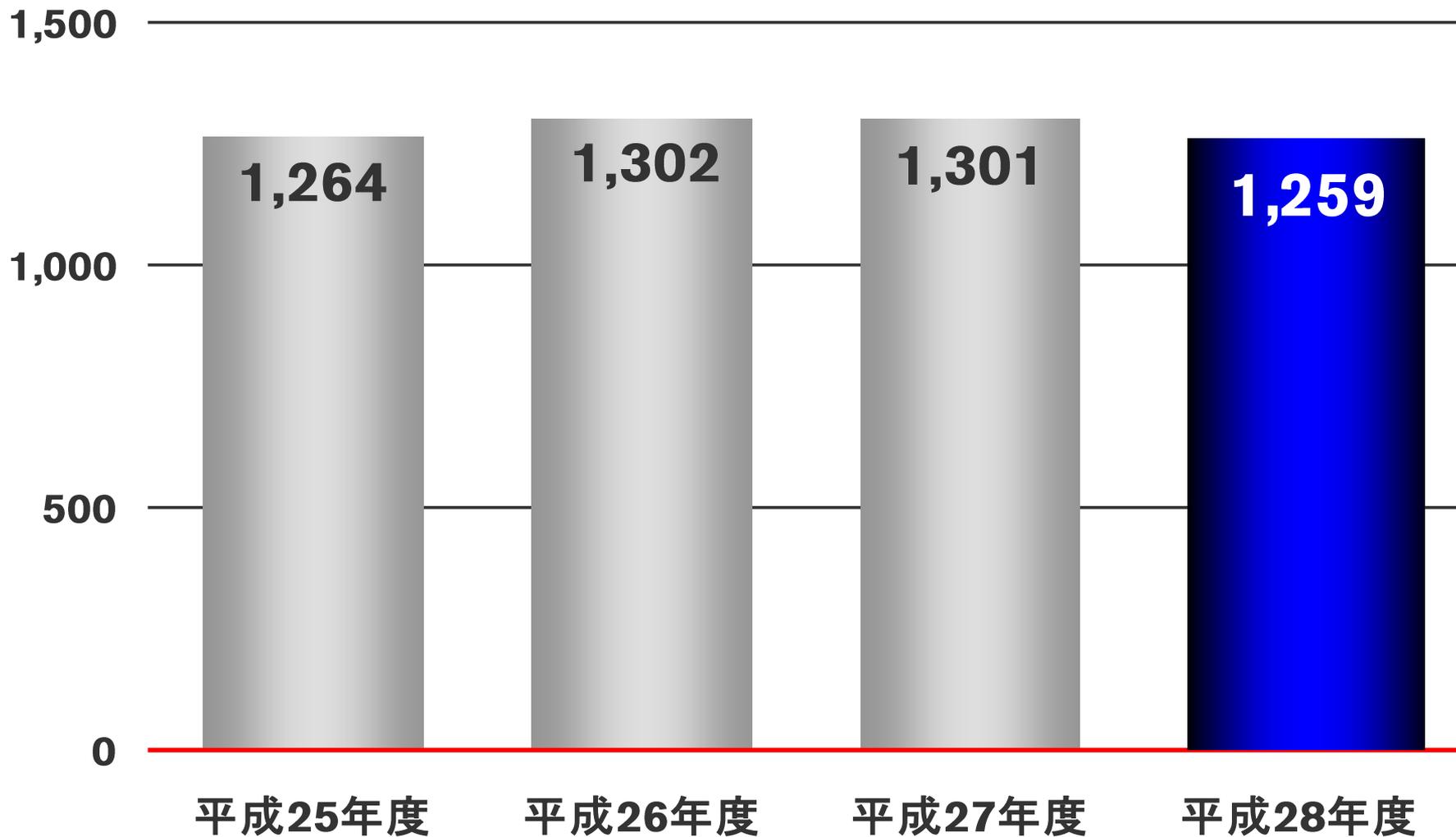
平成27年度

平成28年度

商用車 売上高 (連結)

(億円)

$\Delta 3.2\%$



小型バス



NV350
CARAVAN

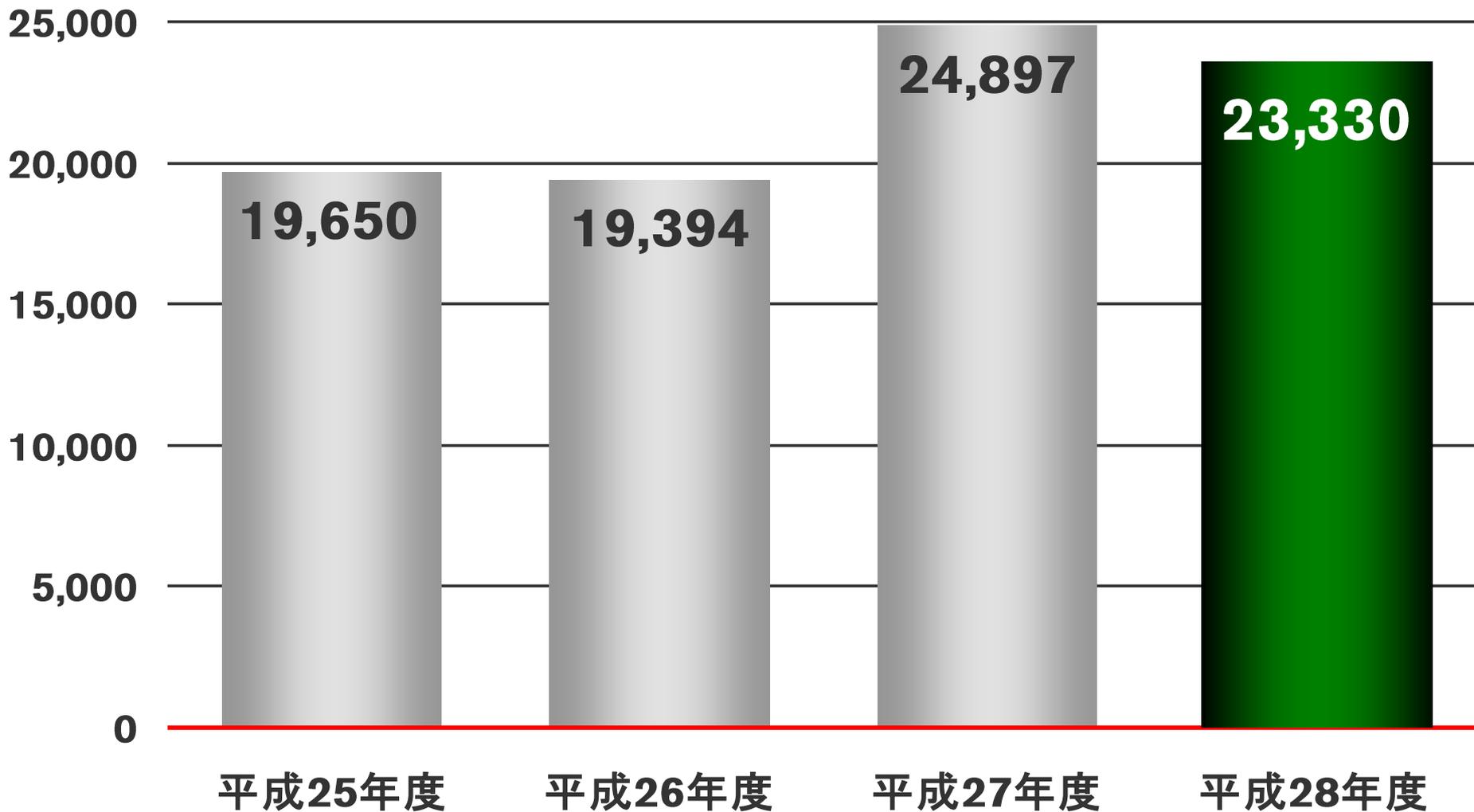


CIVILIAN

小型バス 売上台数

(台)

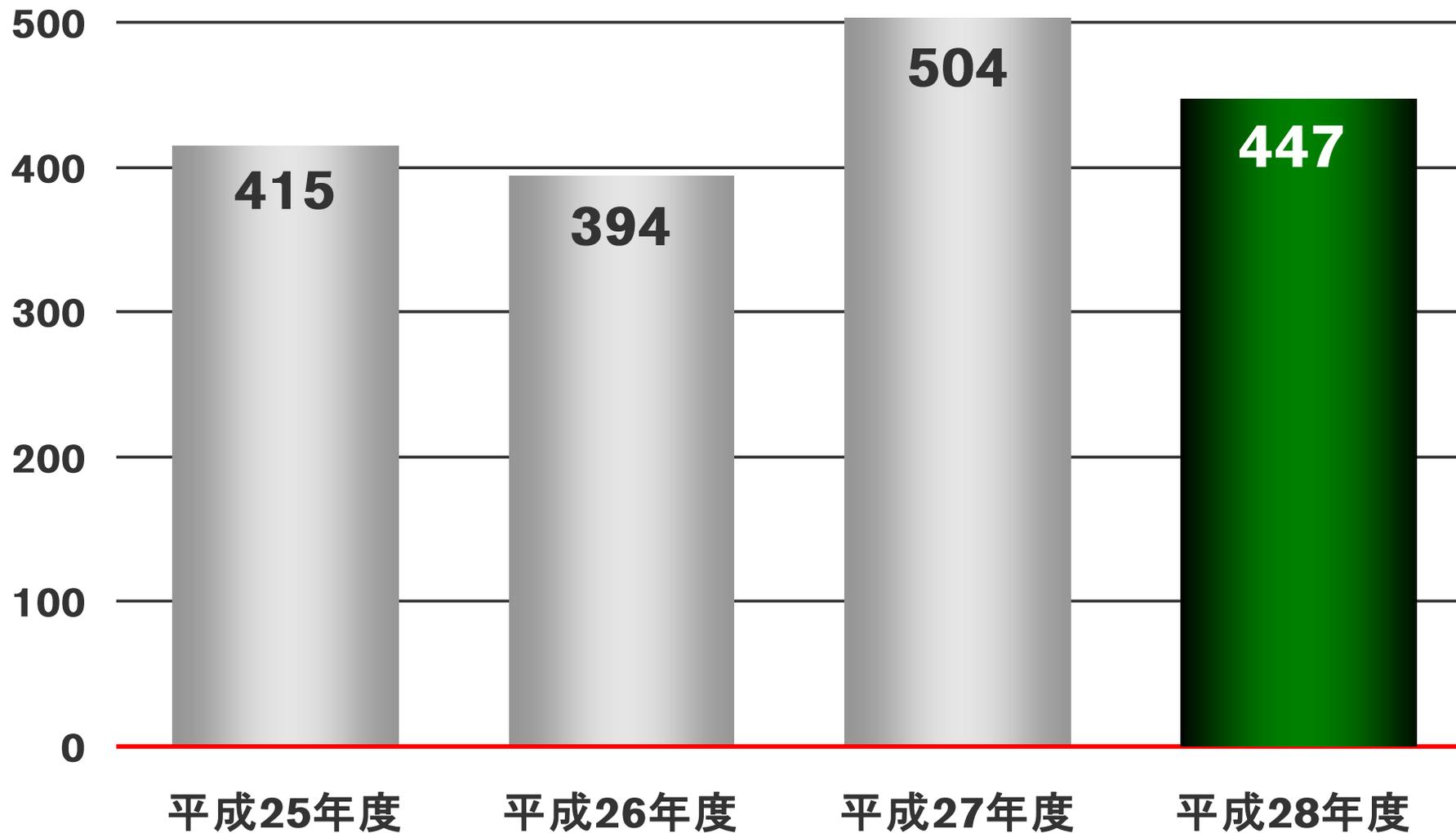
$\Delta 6.3\%$



小型バス 売上高 (連結)

(億円)

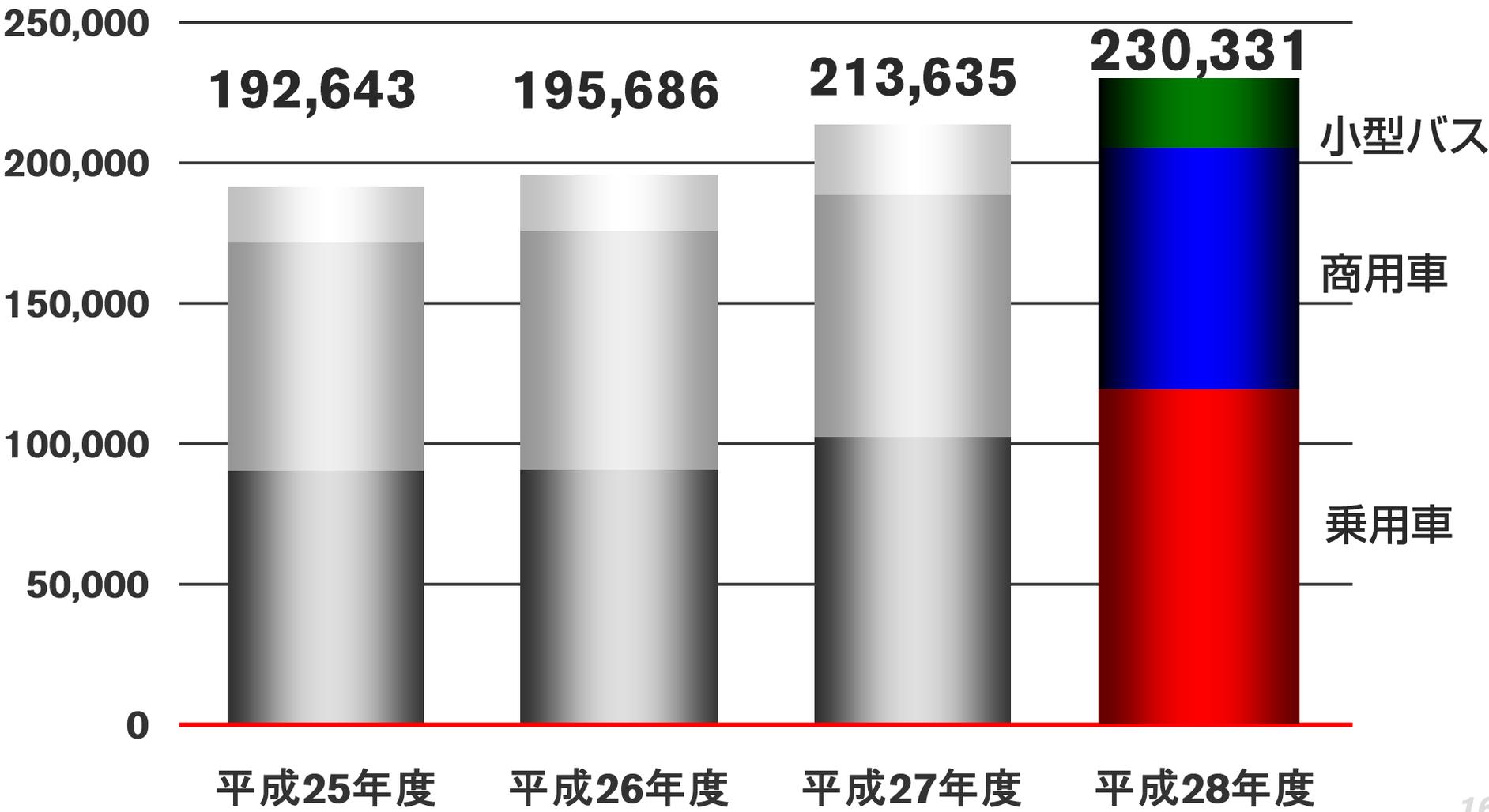
$\Delta 11.2\%$



総売上台数

(台)

+7.8%



総売上高（連結）

+11.1%

(億円)

6,000

4,000

2,000

0

4,742

4,753

5,094

5,658

自動車
部分品等

← 小型バス

商用車

乗用車

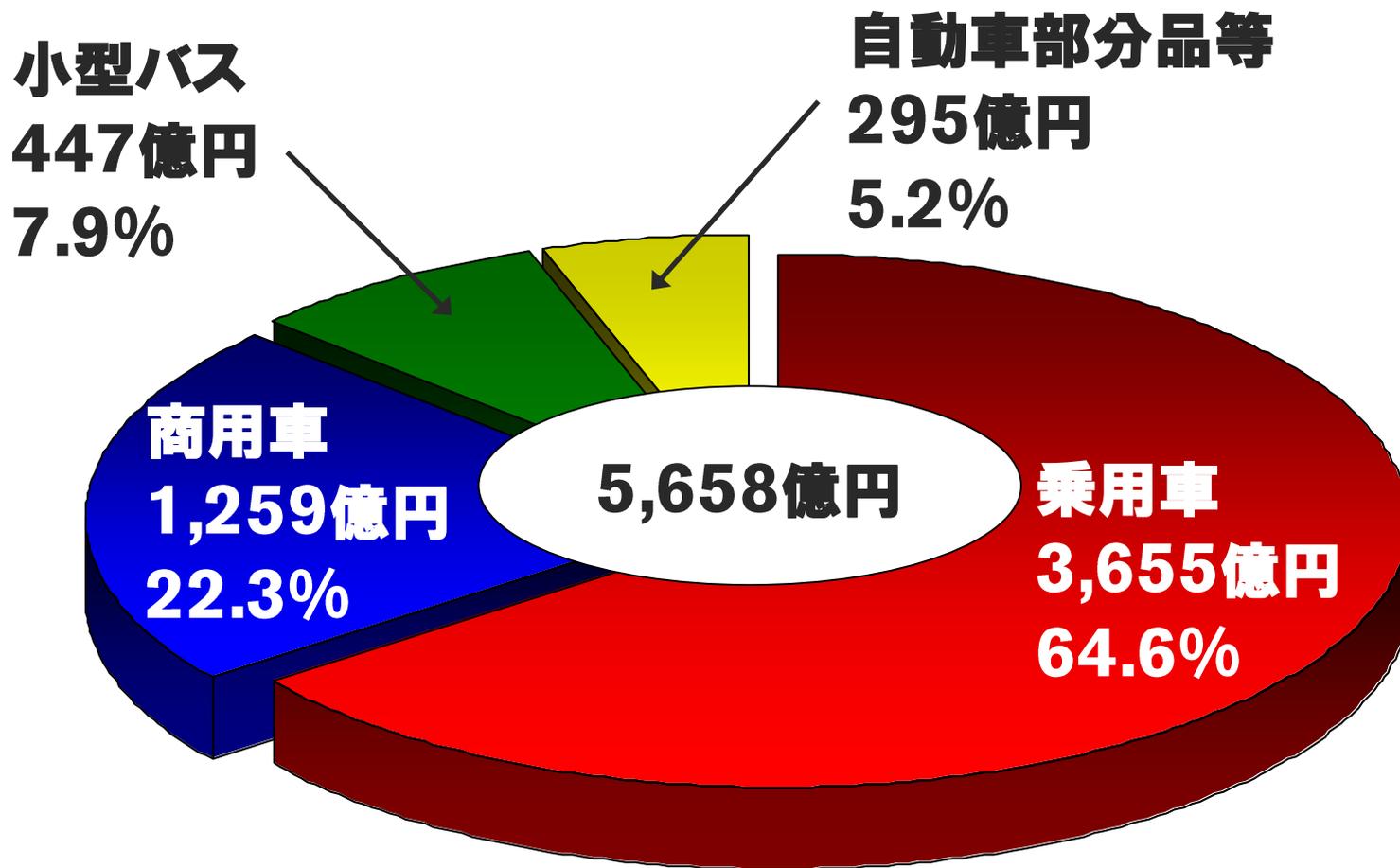
平成25年度

平成26年度

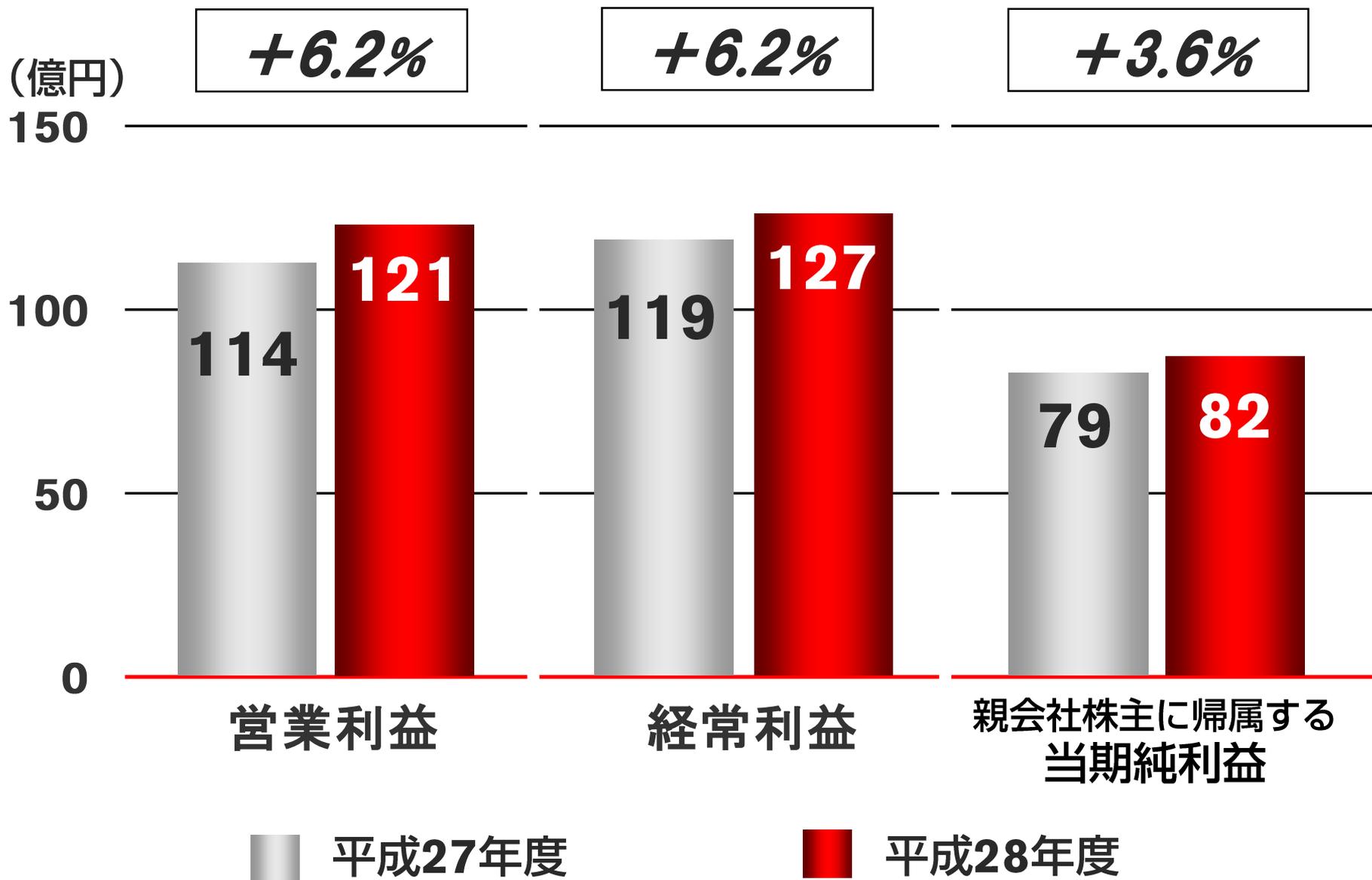
平成27年度

平成28年度

品目別売上高構成比（連結）



損益の比較（連結）



資金調達の状況

設備投資の状況

総額 約97億円

- **マイナーチェンジによる商品力強化**
- **諸設備の合理化及び改善**

業務の適正を確保するための 体制等の整備について (内部統制)

招集ご通知の添付書類18頁～23頁を
ご参照ください。

連結計算書類

招集ご通知の添付書類24頁～31頁を
ご参照ください。

連結貸借対照表

平成29年3月31日現在

連結貸借対照表 (概要)

(億円)

科 目	金額	前期比	科 目	金額	前期比
資産の部	2,944	+319	負債の部	1,150	+225
流動資産	2,369		流動負債	1,005	
固定資産	574		固定負債	145	
有形固定資産	530		純資産の部	1,793	+94
無形固定資産	10		株主資本	1,818	
産 投資その他の資	33		資本金	79	
			資本剰余金	85	
			利益剰余金	1,738	
			自己株式	△ 83	
			その他の 包括利益累計額	△ 24	
合 計	2,944		合 計	2,944	

※詳細は招集ご通知の添付書類24頁をご参照ください。

※記載金額については、億円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

連結損益計算書（概要）

（億円）

科 目	金 額
売 上 高	5,658
売 上 原 価	5,463
売 上 総 利 益	194
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	72
営 業 利 益	121
営 業 外 収 益	7
営 業 外 費 用	1
経 常 利 益	127
特 別 利 益	0
特 別 損 失	13
法 人 税 等 合 計	31
親会社株主に帰属する当期純利益	82

※詳細は招集ご通知の添付書類25頁をご参照ください。

※記載金額については、億円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等 変動計算書

自 平成28年4月 1日

至 平成29年3月31日

招集ご通知の添付書類26頁・27頁を
ご参照ください。

計算書類

招集ご通知の添付書類32頁～41頁を
ご参照ください。

主要課題への取り組み

1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

2011-2016 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社中期目標

[1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

[すべての活動を支える基盤]

1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる（日産車体九州）



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる（日産車体九州）

インフィニティ工場の認定を取得



北米JDP-IQSでトップクラスを継続



大幅な為替変動の中で収益改善目標を達成



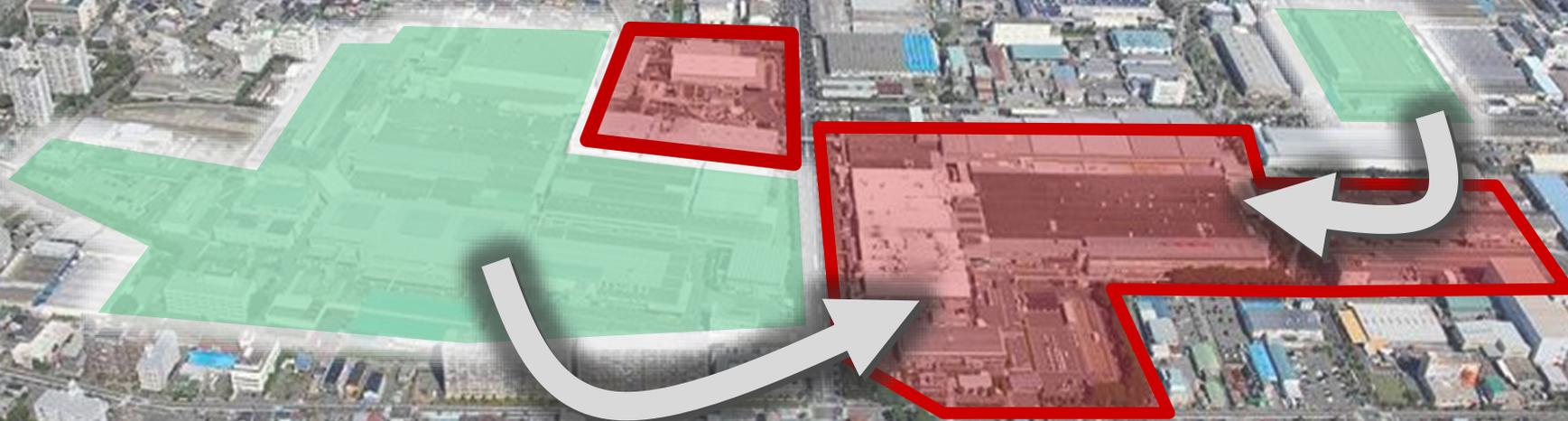
3班3交替での確実な生産運営など



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる（湘南工場）

湘南工場の再編



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる (湘南工場)

コスト競争力の強化

NV150 ADの次世代化を実現



市場初期品質工場ランキングでトップを継続

フレキシブル生産体制の確立 (多様なニーズに柔軟に対応)



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する



NV200グローバル展開



ニューヨークタクシーの開発



PV系新車開発



海外新工場の立ち上げ



日産初の北米向けLCV



海外での生産移管業務

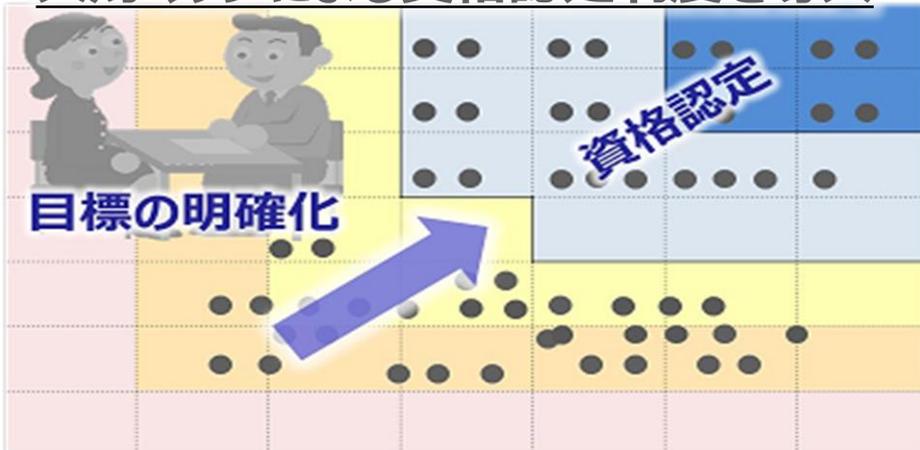


NP300ナバラの立ち上げ～グローバル展開

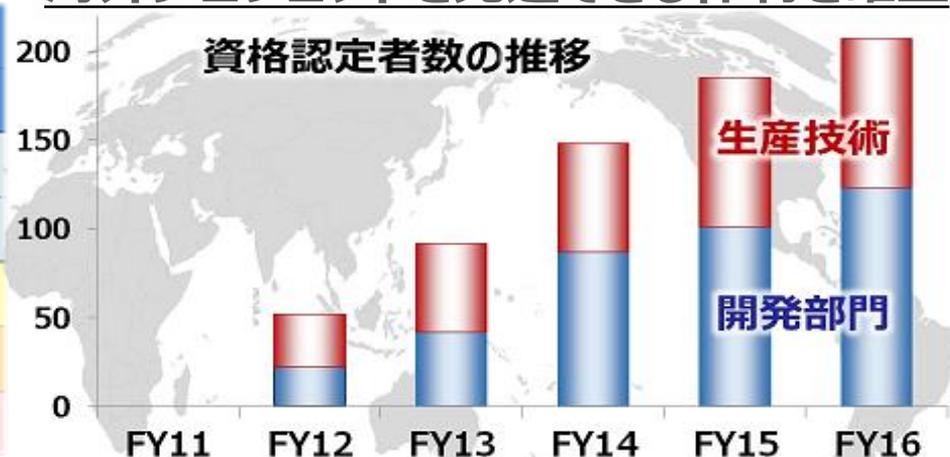
1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する

人財マップによる資格認定制度を導入



海外プロジェクトを完遂できる体制を確立



グローバル技術情報センターを開設

グローバルの品質情報を一元化 各拠点に水平展開



海外拠点への品質・原価改善支援など



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する



パトロールピックアップの商品力再生



コンバージョン売上を4倍に拡大など



1. 2011-2016中期経営計画の振り返り

2011-2016 中期経営計画

基本方針 LCV、MPVを核とし、全社一体となって競争力を高め、グローバルでお客さまを創造していく

全社中期目標

[1] QCT総合力で世界のベンチマーク工場となる
(日産車体九州)

[2] 多車種少量生産車のフレキシブル生産拠点となる
(湘南工場)

[3] LCV海外展開事業の基盤を強化する

[4] 生産台数と売上を積極的に拡大する

[すべての活動を支える基盤]

取り巻く環境と課題

2. 取り巻く環境と課題

日産車体生産台数推移



2. 取り巻く環境と課題

[安全・環境・利便性などへの技術革新が加速]



自動化

電動化

電制化



軽量化

低燃費化

衝突安全



予防安全

IT連携

交通インフラ...

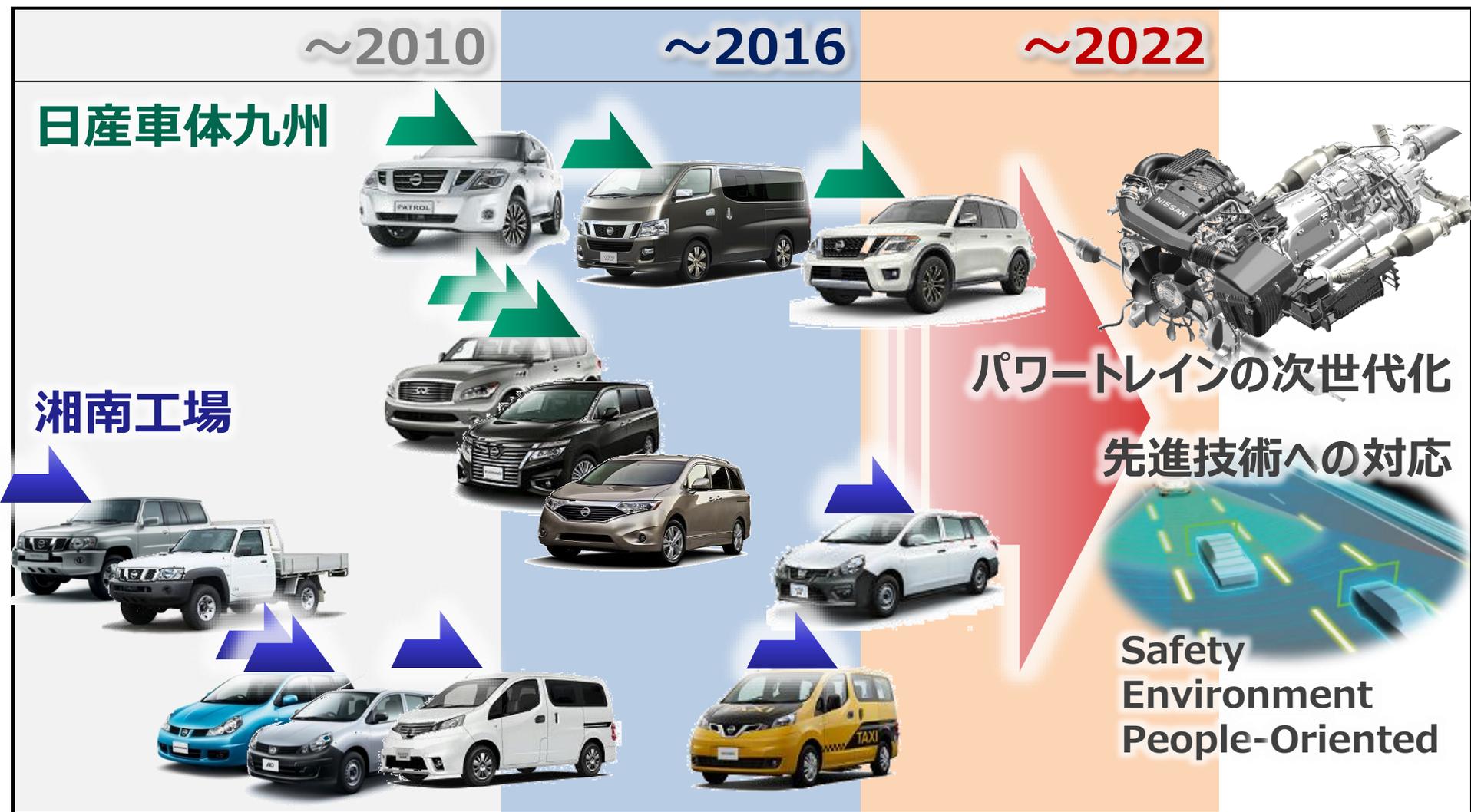
次世代技術への対応が一層急務



NISSAN SHATAI CO., LTD.

2. 取り巻く環境と課題

[当社生産車の多くが長いライフサイクルを迎える]



2. 取り巻く環境と課題

[アライアンスの拡大で更なる役割の明確化が求められる]



新しい中期経営計画

3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

3. 2017-2022中期経営計画

[1] 商品の競争力 ; 魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

<2022年の目指す姿>

・生産台数の勝ち上げ / 特装事業の拡大

お客様との直接対話

市場
調査

製品
企画

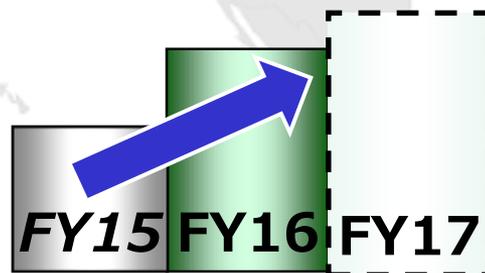
迅速な
商品化

販売
支援

LCVの多様なニーズに対応



・魅力性能、品質改善による 台数の維持、向上



3. 2017-2022中期経営計画

[1] 商品の競争力 ; 魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

NV350キャラバン マイナーチェンジ



3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

3. 2017-2022中期経営計画

[2] 工場の競争力 ; 品質No.1, お客様から信頼される工場

<2022年の目指す姿>



品質はQCTすべての根源

全社一体のモノづくりで 品質No.1目指す

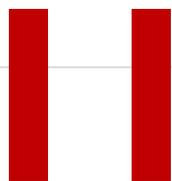


3. 2017-2022中期経営計画

[2] 工場の競争力 ; 品質No.1, お客様から信頼される工場

FY16国内市場初期品質 車種別ランキング

good



NV200
NV350

NISSAN SHATAI CO., LTD.



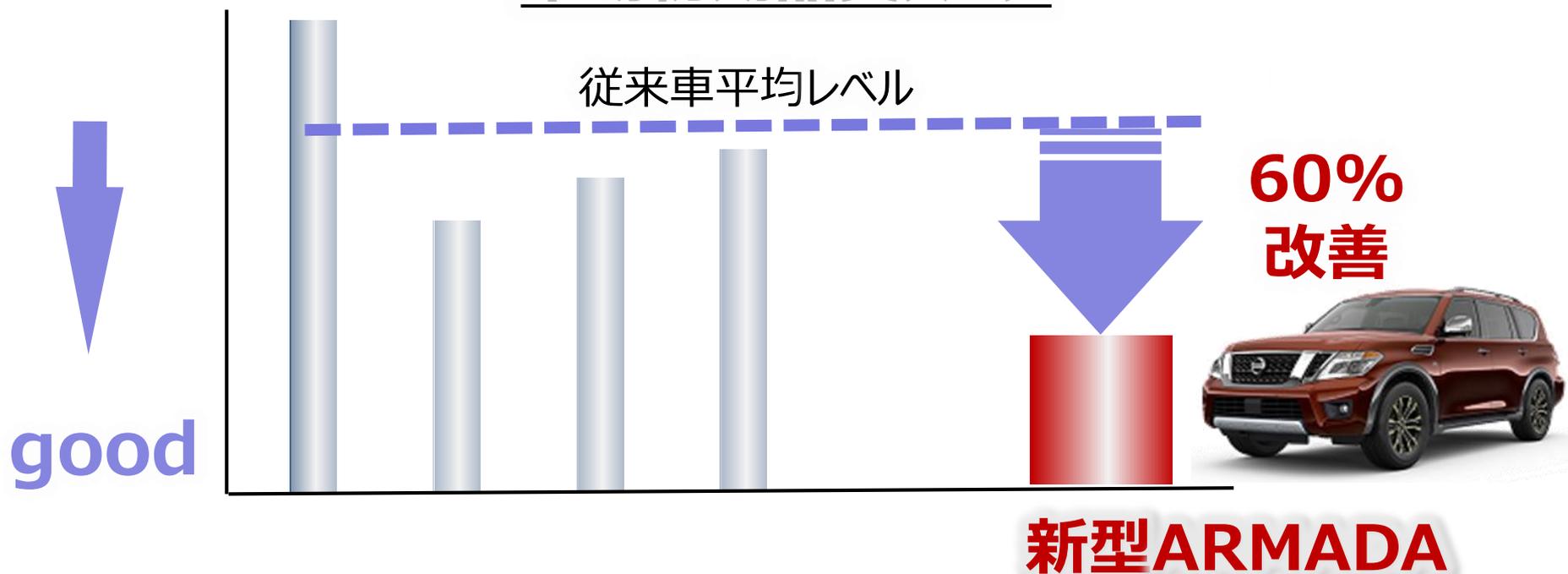
3. 2017-2022中期経営計画

[2] 工場の競争力 ; 品質No.1, お客様から信頼される工場

新型ARMADA

お客様の期待にMeetした新車品質の達成

市場初期品質スコア



3. 2017-2022中期経営計画

[2] 工場の競争力 ; 品質No.1, お客様から信頼される工場

湘南工場 アルマーダ生産

**1万台以上
湘南で並行生産**

日産車体九州

湘南工場

**2017下期～
2交替勤務体制**

3. 2017-2022中期経営計画

[2] 工場の競争力 ; 品質No.1, お客様から信頼される工場

2017 JD Power-IQS

Large Premium SUV Segment **No.1**



Infiniti QX80

3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

3. 2017-2022中期経営計画

**[3] 技術・技能の競争力 ; LCV・Frame車
モノづくりグローバル技術拠点の実現**

<2022年の目指す姿>

LCV



Frame車

モノづくりグローバル技術拠点



3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

3. 2017-2022中期経営計画

[すべての活動を支える基盤]

ダイバーシティの推進



子育て・介護をしながらも
「生き生きと働ける」
職場



3. 2017-2022中期経営計画

2017-2022 中期経営計画

【基本方針】

LCV・Frame車を技術力の核とし
高品質で魅力ある商品をお客様にお届けすることで
将来にわたる強靱な企業基盤を確立する

【全社中期目標】

商品の競争力

魅力ある商品による生産台数と売上の拡大

工場の競争力

品質No.1, お客様から信頼される工場

技術・技能の競争力

LCV・Frame車ものづくりグローバル技術拠点の実現

すべての活動を支える基盤

主要課題への取り組み

第94回 定時株主総会



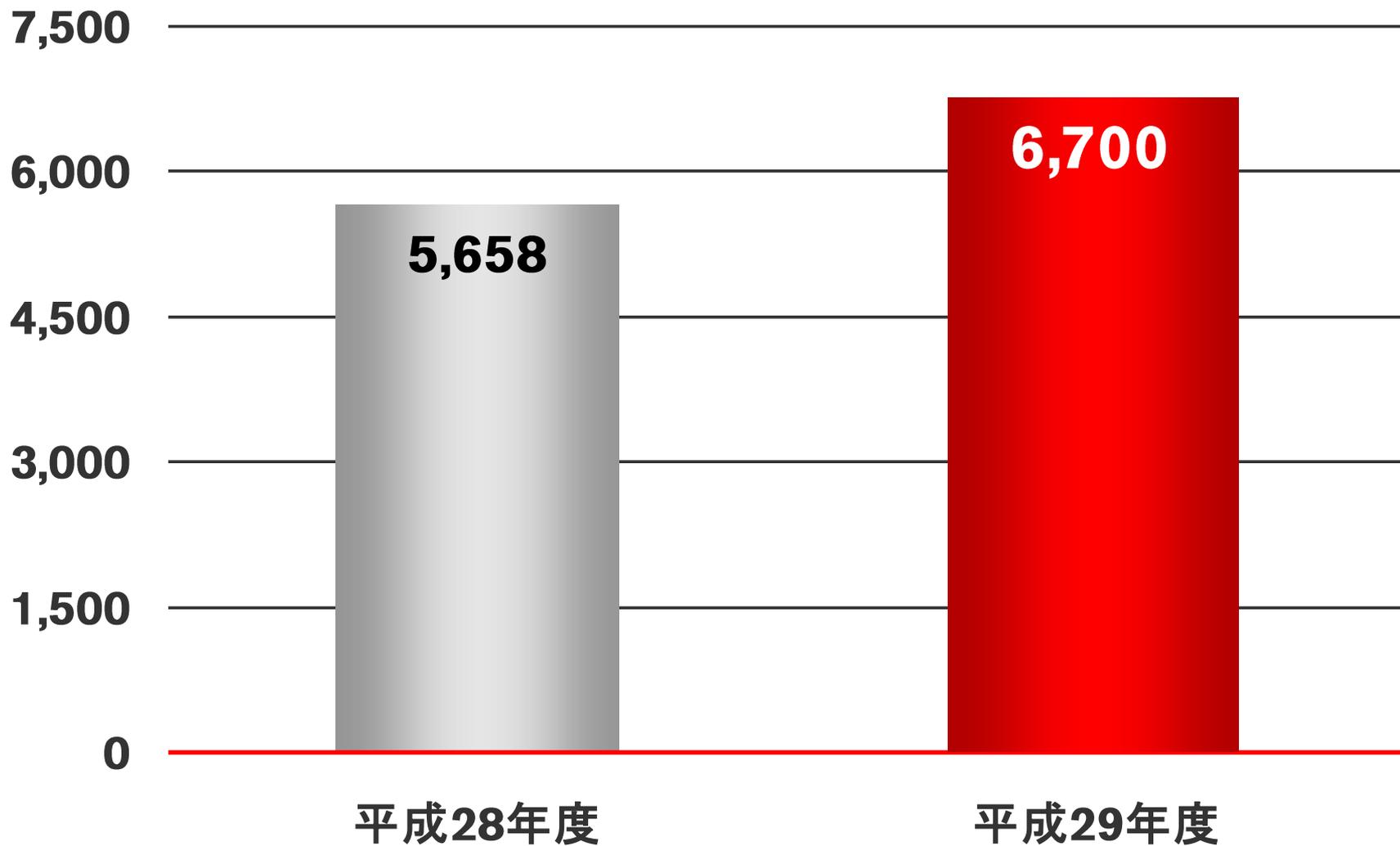
日産車体株式会社

平成29年度業績見込み

(連結)

総売上高

(億円)



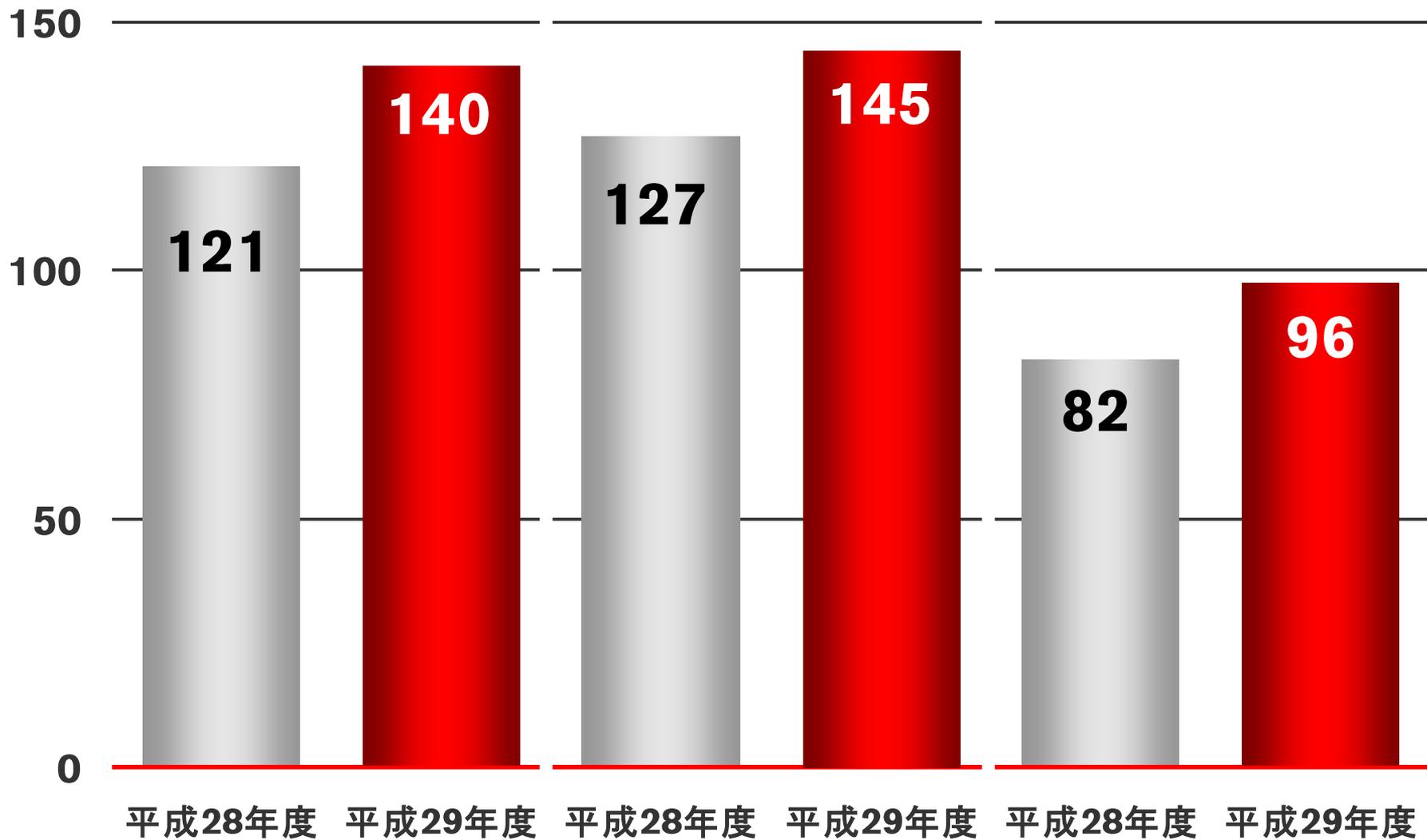
(連結)

営業利益

経常利益

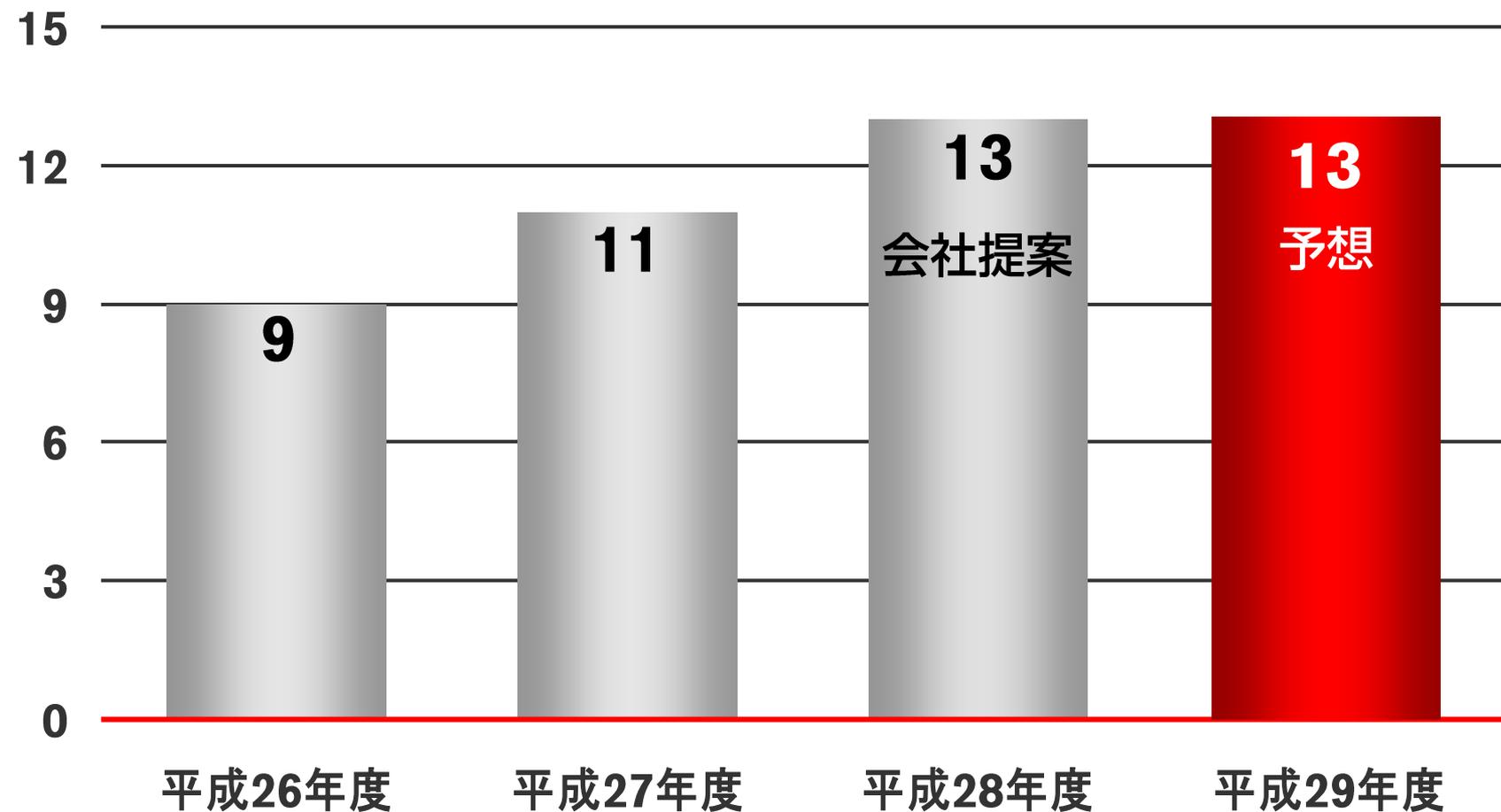
親会社株主に帰属する
当期純利益

(億円)



1株当たりの年間配当の推移

(円)



第94回 定時株主総会



日産車体株式会社